

Current 10月号

水なし印刷は印刷 10 大潮流(トレンド)の第 3 位にランクされる

10月6日より9日までシカゴで開催された Graph Expo 2002 展で驚いた予想がでてきたが、水なし印刷は印刷 10 大潮流の第 3 位にランクされ、我々の地位を改めて知らしめてくれた。この予想は印刷技術での著名な指導者、Rochester Institute of Technology (ロチェスター工科大学)、School of Print Media の Frank Romano によってなされた。むろん、Romano は水なし予測の中に他の水なし技術、トナーやインキジェット印刷を含めているが、この工程に結びつく決定的な利点としてその効率性と損紙の減少を引用している。

水なし印刷の上位にランクされているものは、「顧客とのデジタルリンク」と「カラーが暑い」である。今日では印刷の仕事は電子的に制作され、T-1、DSL とか ISDN などの高速回線をまたがって精作データは印刷会社に送られてくる。Romano によると数年のうちに、制作の全工程、印刷会社へのファイルの転送は完全にディスク排除となる。彼の「カラーが暑い」の予測に関しては、4色プロセス・ページものは2,000年の41%から2020年には60%に跳ねあがる、と Romano は言う。彼の予測の中に含まれているが、5色、それ以上の多色は、彼が言うには、上と同期間で7%から15%に飛び跳ねる、と。

3位の水なし印刷に引き続く地位は、4. E-コマース(インターネットでの売り手と買い手の新しい関係)、5. CTP、機外製版と機上製版(デジタルワークフローの効果的な延長)、6. デジタルは網点へ、倉庫へ。CIP3 やそれ以上のツールのワークフローでもってデジタルページから加工部門へ。7. 技術統合(2異種、それ以上の印刷技術が1台の機械に結合)、8. クロスメディア(単一電子ファイルで紙への出力または、ピクセル出力)、9. 可変データ印刷(個別化印刷製品)、10. I, Printer(私・印刷) (印刷が小オフィス、家庭印刷装置に転用)

水なし印刷のランキング(ランク付け)は10大潮流に包含される要素として、PKG のスコープイオン・サーマル水なし版の出現や水溶性(W2)インキの使用量増加を引用したものではない。

国際アートセンターがオランダで新施設を開設

9月7日と8日、6000名以上の人々がオランダの Baarlo にある13エーカーの国際アートセンター(IAC)に歓迎されつつ鑑賞した。この新開設施設は芸術性の高い事業、シルクスクリーン印刷、高精細水なし工芸美術本、写真、家具デザインなどに焦点を当てている。IAC は Peter wilms と資本家、Frank van Berlo の優れた落とし子で、彼らは過去3年間、この新構想開発に費やし続けてきた。



Marcel Meesters は国際アートセンター発行の高精細芸術書の収集の姿勢をとる。IAC オフセット、この会社の水なし印刷部門はオランダの Baarlo にある、新しく開いた国際アートセンターの近くにある。

IAC Offset と呼ばれている水なし印刷の施設は 2 年間、WPA の理事役員の Marcel Meesters の指揮のもとに運営されている。国際アートセンターの基盤はホテル、アートギャラリー、レストラン、芸術家が自分の技巧を訓練するワークショップなどで際立ってくる。40 室のホテルは 2003 年に開業の計画でいる。ホテルの部屋は装飾的なアートや選ばれたアーティストの創作家具でいつも飾られている。ホテルの部屋に飾ってあるアートは宿泊客が購入できる。この記事を書いている時点でレストラン、ギャラリー、芸術家のワークショップが入場者向けに開店しようとしている。



上の写真の芸術本は見たこともない、並でないで映えのものである。この本はテーブルのこぎりを使い斜め切りで仕上げサイズに断裁された。この並でない形はオランダの芸術家、Emile van der Kruk の彫刻作業を反映させたものだ。彼はその創作をチェーンソーを使った曲線で描いている。全写真は 300 線で再現、のイタリーの Verona 市にある Cartiere Fredrigoni 社による特漉き非塗工紙に印刷されている。



写真、左は 15 世紀の古城、右はギャラリーの建物。

新しく建てられた建物には、アーティストのシルクスクリーンとか、家具造りとか、写真のワークショップ(工房)が収容されている。



写真の建物は 40 室のホテルで、2003 年 3 月に完成。(左下)

アートギャラリー館と周囲のグリーンハウス。彫刻はアーティストによって施設の点在したところで造られる。(右上)

音楽でもてなしをする楽器類もまた、アーティストの創作である。(左下)



開会イベントは国際アートセンターのレストランで調理された料理、野菜で盛りつけられていた。6000 人以上の客がオープン時、二日間にわたって来られた。(右上)

絵のような湖に近接して巨大テントが設営され、数千人の客が宿泊してくれた。(下)



KPG 社のスコーピオン版の仕様と北米外での版供給に失望のニュース

スコーピオン版について既に Current で報道した情報に付け加え、Graph Expo 2002 展で「同版の耐刷力は 100,000 ~ 200,000」と発表された。0.09 と 0.12 ゲージが利用できる。スペクトルの範囲は 50nm、800 ~ 850nm である。300 線での解像度は 2%点から 98%点と言われている。KPG 社の Graph Expo 2002 展でのブースでは新しいサーマル版・スコーピオン版の発表に合わせかなりのファンファーレを鳴らしていた。スタンドの一角では

サンプル版が展示され、同時に、WPA メンバーである Superior Printing によるフルカラーの刷り本ポスター類を飾っていた。係員はスコープオン(さそり)のミニチュアを配っていた。これらの大プロモーションにかかわらず、KPG 社からはこのスコープオン・サーマル水なし版 X54 を北米以外の他国へ供給する計画がないと知らされ、驚くばかりであった。このニュースは数カ国の WPA 会員にとって大変な失望であった。KPG の担当から告げられたが、欧州に新版を出荷しないのは純粹に、商売上の決定であるとしていた。水なし版の市場は北米市場より、欧州市場の方が大きいと我々を見る。欧州での VOC 規制がますますきつくなる状況で、水なし版の潜在需要は北米より欧州であろう、と推察されている。

東レは最新世代の RG 水なし CTP 版を発表

シカゴで 10 月 6 日に開催された WPA Road イベントで、東レを代表して内田幸伸氏が新バージョン、東レ RC サーマル CTP 版を発表した。新版は耐刷力と版傷抵抗力が向上したと言う。改良点は既存のシリコン層、感熱ポリマー層、アルミベースに付け加え、特別のプライマーを加えたことでできた。さらにこれで、濃度計での版面計測が可能となった。RG 版は後加熱の必要はない。その他の利点として、版現像の許容範囲が大きいことである。内田氏は、RG 版とアナログポジ版は同じ化学薬品で処理できると言っていた。WPA ロゴがあしらわれた冊子を沢山持参されたが、彼に深く感謝したい。これらは世界企業の、トヨタ、リコー、富士重工、住友などのものである。WPA の日本の会員はこのロゴの先進使用ユーザーでもある。

日本の水なし印刷業者は強調して ISO14001 資格の取得を目指す

10 社の日本の印刷業者は環境マネジメントシステム資格獲得を目指し、ネットワークを通し、最終的には各社認識できる取得作業に入った。内田幸伸氏、日本 WPA 事務局局長代理によると、このようはネットを通しての共同取得は初めてのことであろう。EMS ネットワークを結成することにより、日本 WPA の当該会員は取得期間の短縮、取得費用の軽減を得られる。これは来年 3 月から始め、JWPA の活動の一つに取り上げる。

できごと

今月の新会員を心より歓迎して、ご紹介させていただく。米子市の株式会社米子総合印刷センターの大木隆氏、東京都中央区の大東印刷工芸株式会社の長岡宣之氏である。

スペインからの初めての会員で IPE 社(Innovaciones Para Etiquetajes, S.L). Terrassa 市, Barcelona 州である。同社はあの有名な水なしラベル幅狭輪転印刷機 CODIMAG VIVA 340 でラベルを印刷している。